



IXIL テラス囲い(側面フェンス・扉) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本製品施工の際は、テラス囲い本体に同梱の『テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書』(MAN-307/M960)を併せてご使用ください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

■製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・本製品は木造住宅の1階に設置してください。
- ・他社商品と組合わせて設置しないでください。
- ・本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりなどとしては使用しないでください。

●躯体への固定

- ・躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体の位置がわからない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けしないでください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、必要に応じて補強をしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

●基礎について

- ・基礎寸法は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きができるよう、柱基礎には必ず砕石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は充分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

●取付けについて

- ・みだりに改造・変更をしないでください。

▲ 注 意

●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。

φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)

φ5ねじ:3.5N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)

M6ボルト:5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)

M8ボルト:12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)

- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

●絶縁処理について

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、ビニールテープを張るなどの絶縁処理をしてください。

●シーリングについて

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・ パフォーマンス・ マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・東レ・ダウコーニング(株)	SE960

●開き戸の開閉方向について

- ・開き戸が開閉時に公道(道路面)などに飛び出さないように設置してください。

●施工終了後について

- ・施工終了後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

■取付け上のお願

- 取付けは専門業者が行ってください。
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

■目次

■ 梱包明細表	3
【側面フェンスの取付け】	
■ 構造説明図	
● オープンタイプ(扉なし)	5
● オープンタイプ(扉設置時)	6
● ハーフ囲いタイプ	7
■ 取付け順序	
1 扉用柱の取付け	8
2 躯体枠・70柱の加工	9
3 躯体枠の取付け	10
4 56柱の取付け	10
5 上胴縁・笠木65の取付け	11
6 格子ユニットの取付け	11
7 横格子カバーの取付け	12
■ 足掛かり防止ネットの取付け	12
■ 納まり図	13

【扉の取付け】	
■ 構造説明図	
● オープンタイプ	14
● ハーフ囲いタイプ	15
■ 取付け順序	
1 70柱・戸当り柱の加工	16
2 扉の取付け	17
3 キャッチ錠(ラッチ)、平付戸当りの取付け	18
4 戸当りBの取付け	19
■ 足掛かり防止ネットの取付け	19
■ 納まり図	20

梱包明細表

■側面フェンス

●笠木セット

名称	略図	オープンタイプ			ハーフ囲いタイプ	
		6尺	7尺	6・7尺共通 扉設置時	6尺 外デッキ2尺	7尺 外デッキ3尺
笠木65		1	1	1	1	1
上胴縁		2	2	1	1	1
横格子カバー		7	7	7	7	7

●格子ユニット

名称	略図	オープンタイプ			ハーフ囲いタイプ	
		6尺	7尺	6・7尺共通 扉設置時	6尺 外デッキ2尺	7尺 外デッキ3尺
格子ユニット		1	1	1	1	1

●56柱セット

名称	略図	1本入り	2本入り	3本入り
56柱		1	2	3

●躯体枠セット

名称	略図	フェンス用
躯体枠		1

●フェンス組立部品セット

名称	略図	オープンタイプ		ハーフ囲いタイプ	名称	略図	オープンタイプ		ハーフ囲いタイプ
		6・7尺共通		6・7尺共通			6・7尺共通		6・7尺共通
		扉なし	扉設置時	外デッキ2・3尺			扉なし	扉設置時	外デッキ2・3尺
56柱取付け金具		1	-	-	M6用 平座金		2	2	-
					φ6×70 六角タッピンねじ1種		2	2	-
柱カバー		1	-	-	φ5×12 トラスタッピンねじ3種 (D=10.6)		3	2	-
					φ4×25 ナベタッピンねじ3種		4	4	4
70柱キャップ		-	1	-	φ4×20 ナベタッピンねじ2種(G=5)		4	-	-
					φ4×18トラスタッピンねじ3種		10	6	6
笠木固定金具		2	2	2	φ4×12 ナベタッピンねじ3種		4	4	4
					φ4×13 ナベドリルねじ		7	-	-
躯体枠キャップ		1	1	-	M4用 ターンナット		10	10	10
					M8×16 六角ボルト(平座金付)		-	4	-
桁・妻ばり取付け金具		-	2	-	M8×90 六角ボルト		-	2	-
					M8用 平座金		-	4	-
横格子端部キャップ		14	14	14	M8用 ばね座金		-	2	-
					M8用ナット		-	2	-
穴かくしシール		2	2	-	アンカー棒		-	1	-
					取付け説明書	-	1	1	1

●足掛り防止ネットセット

名称	略図	ハーフ囲いタイプ		オープンタイプ				
		6尺	7尺	6尺	7尺	6・7尺共通	6尺	7尺
		外デッキ2尺	外デッキ3尺			扉設置時	扉用2尺	扉用3尺
足掛り防止ネット		2	2	1	1	1	1	1
φ4×20ナベタッピンねじ3種		4	4	8	8	4	4	4

■扉

●扉用柱セット

名称	略図	オープンタイプ
70柱		1

●扉セット

名称	略図	左	右	左	右
		6尺		7尺	
扉一式		1	1	1	1

●扉組立部品セット

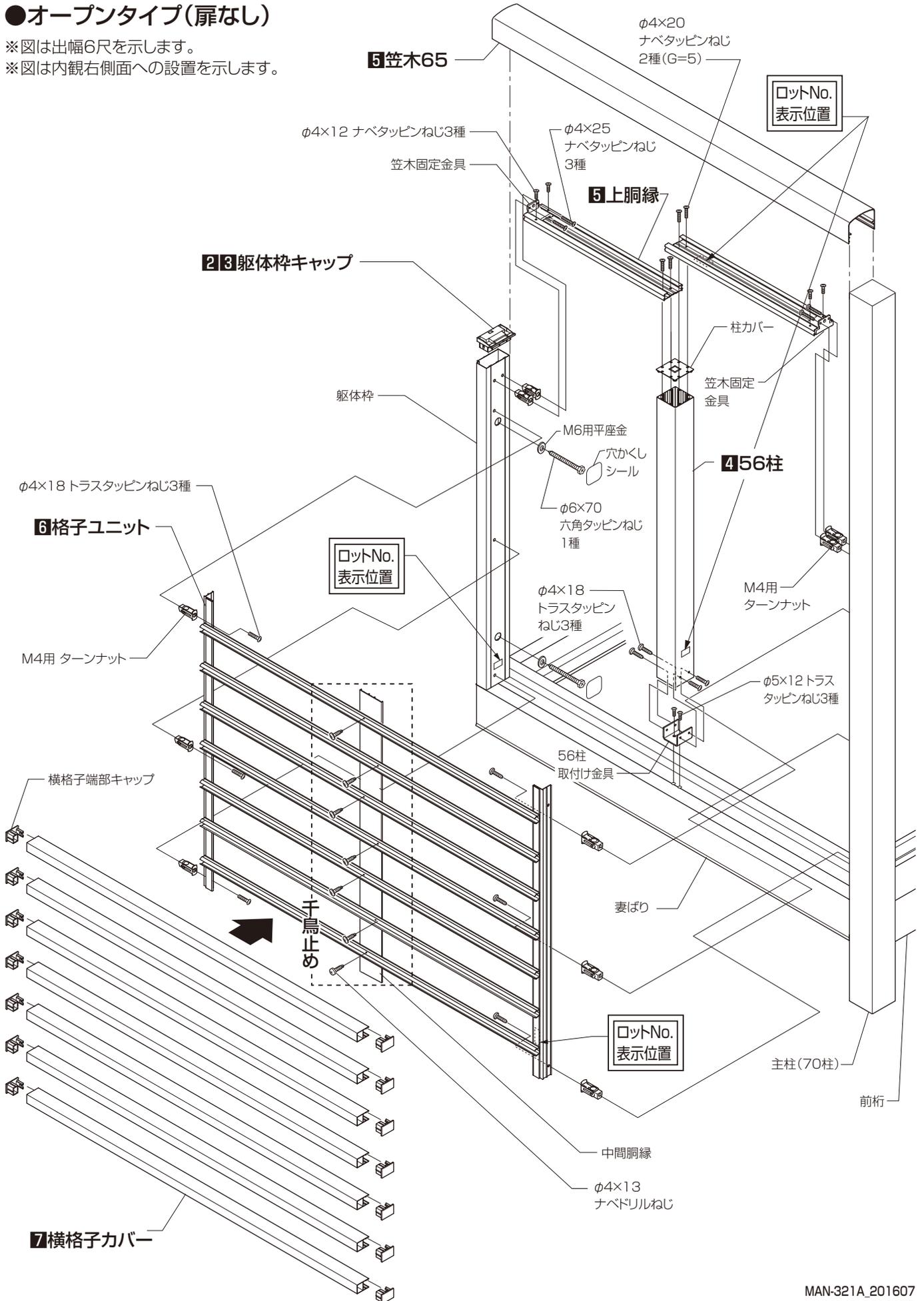
名称	略図	員数	名称	略図	員数
扉固定丁番		2	M4×12 皿小ねじ		8
			M4×25 皿小ねじ		8
キャッチ錠		1	M4×20 皿小ねじ(D=6)		3
			φ4×30 ナベタッピンねじ3種		1
			φ4×18 トラストッピンねじ3種		4
平付戸当り		1	M4×12 トラス小ねじ		4
			M4用 ターンナット		17
戸当りB		1	注意ラベル	—	1
			取付け説明書	—	1

構造説明図(側面フェンス)

●オープンタイプ(扉なし)

※図は出幅6尺を示します。

※図は内観右側面への設置を示します。



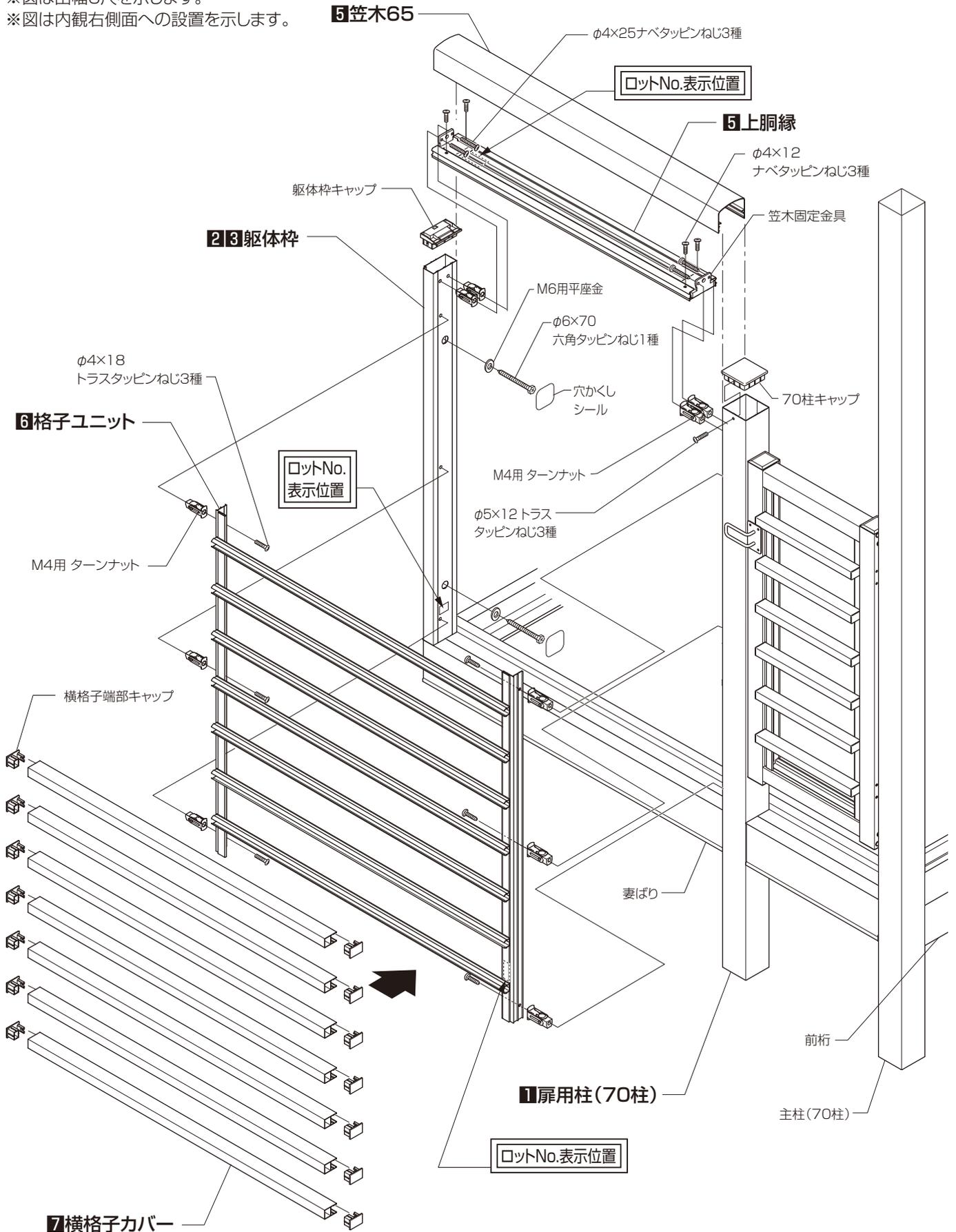
側面フェンス

扉

●オープンタイプ(扉設置時)

※図は出幅6尺を示します。

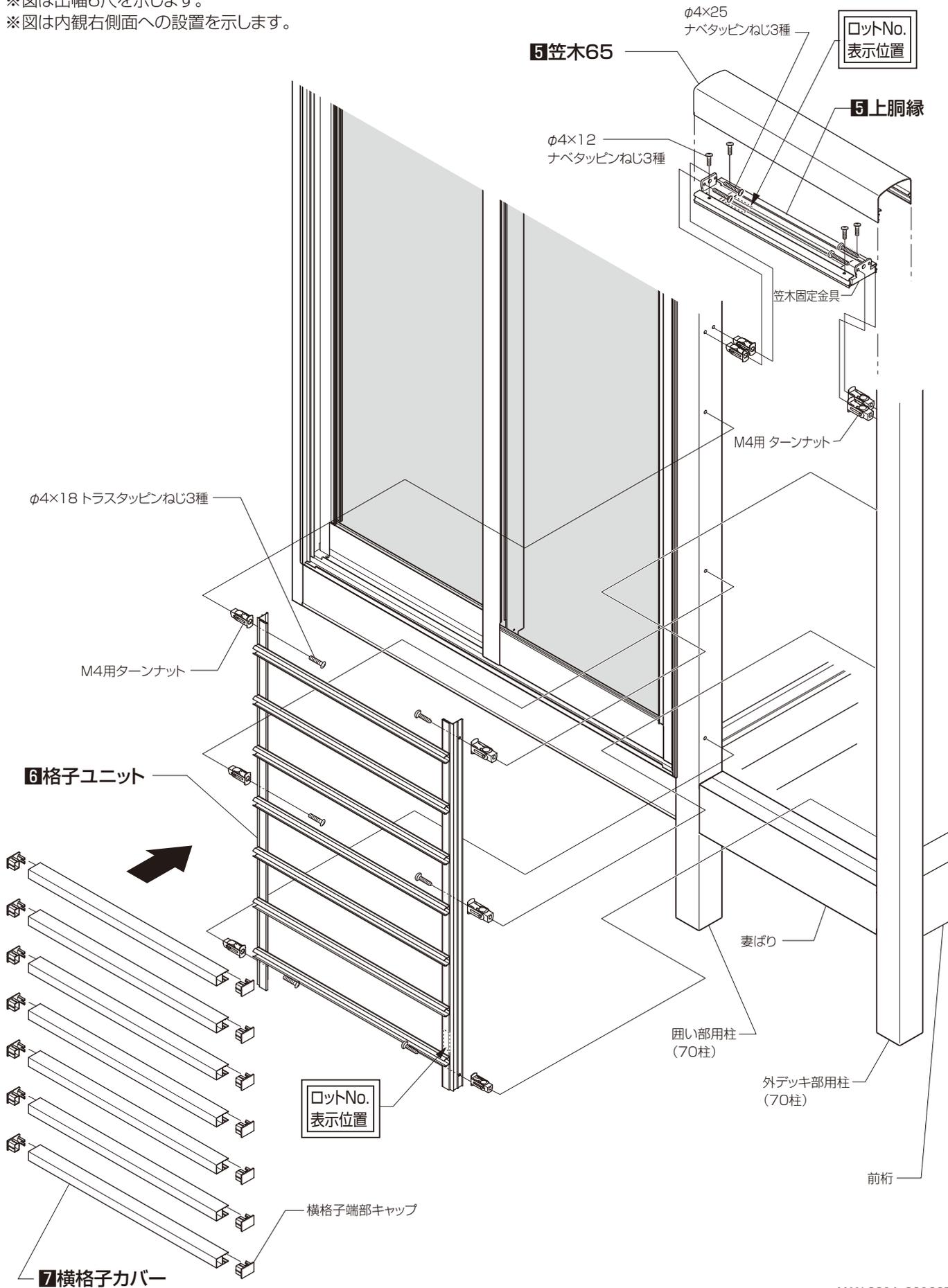
※図は内観右側面への設置を示します。



●ハーフ囲いタイプ

※図は出幅6尺を示します。

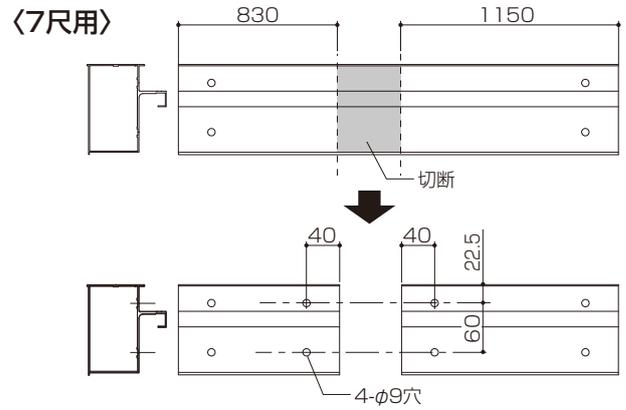
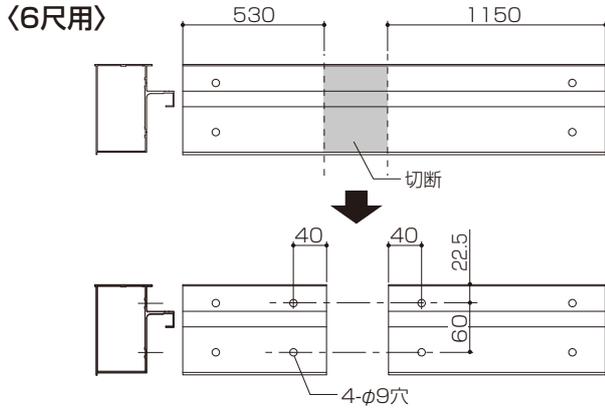
※図は内観右側面への設置を示します。



取付け順序(側面フェンス)

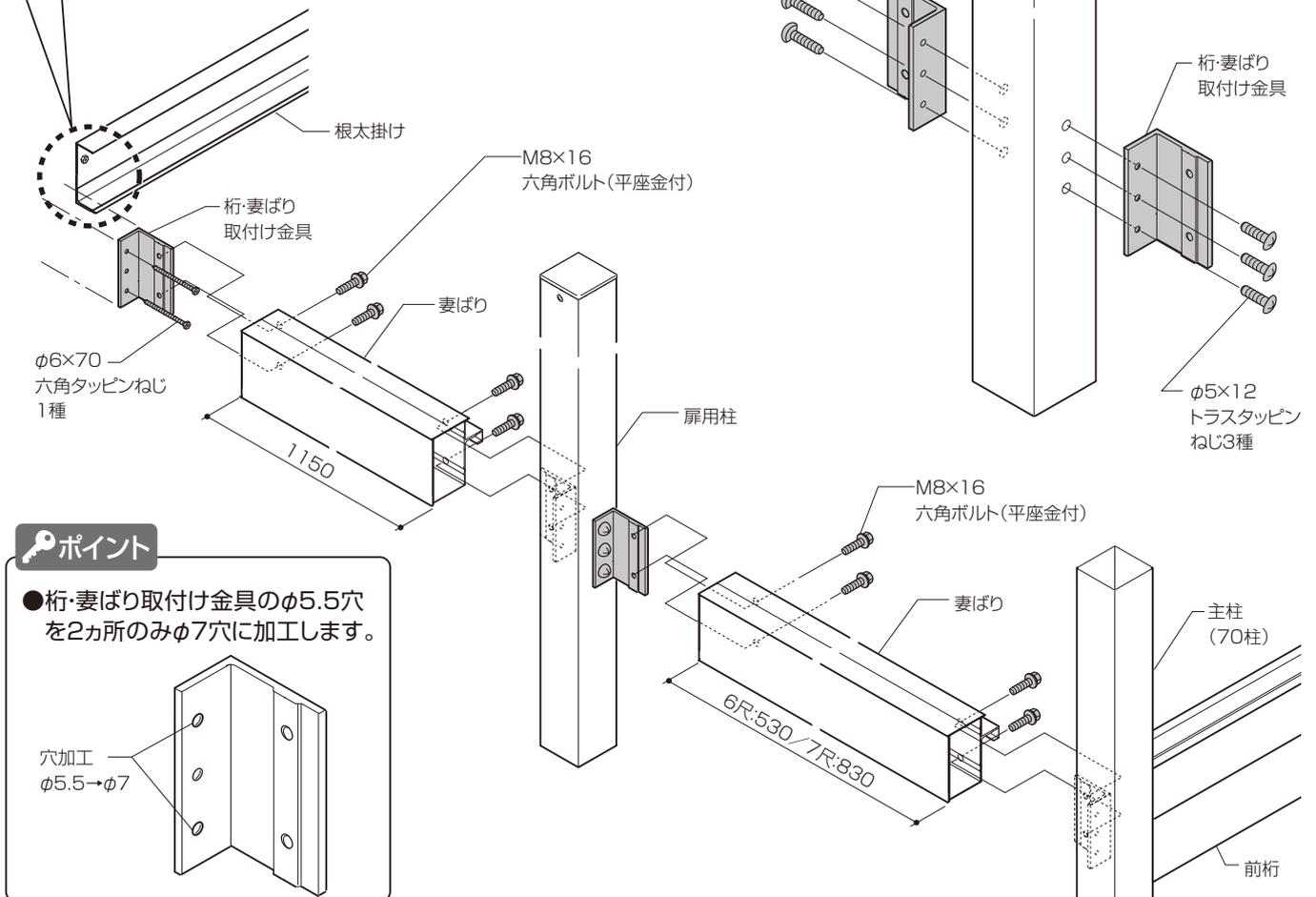
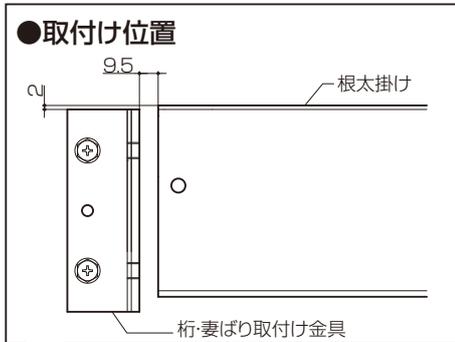
1 扉用柱の取付け(※オープンタイプ(扉設置時)のみ)

●妻ばり(扉取付け側)の加工



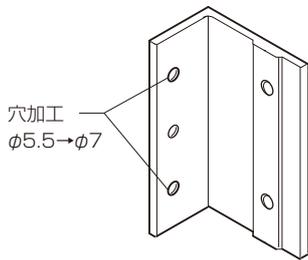
●扉用柱の取付け

●取付け位置



ポイント

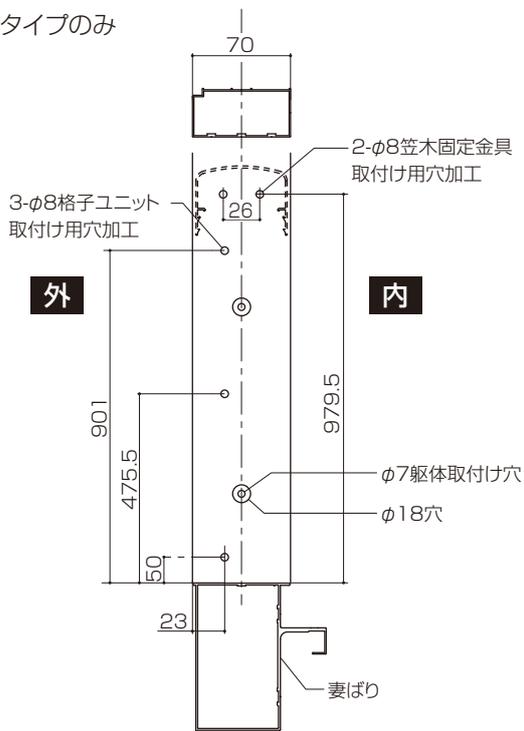
- 桁・妻ばり取付け金具のφ5.5穴を2カ所のみφ7穴に加工します。



2 躯体枠・70柱の加工

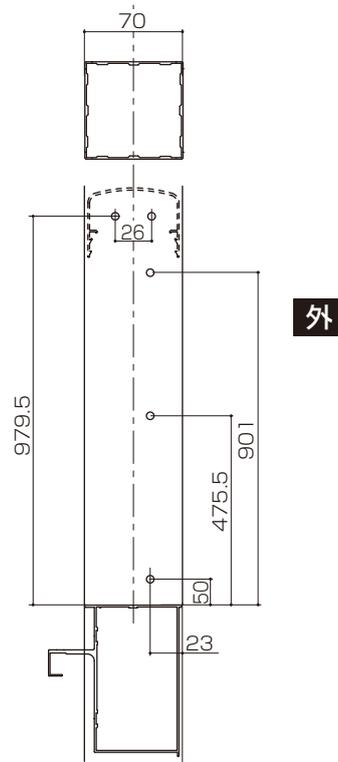
● 躯体枠

※オープンタイプのみ

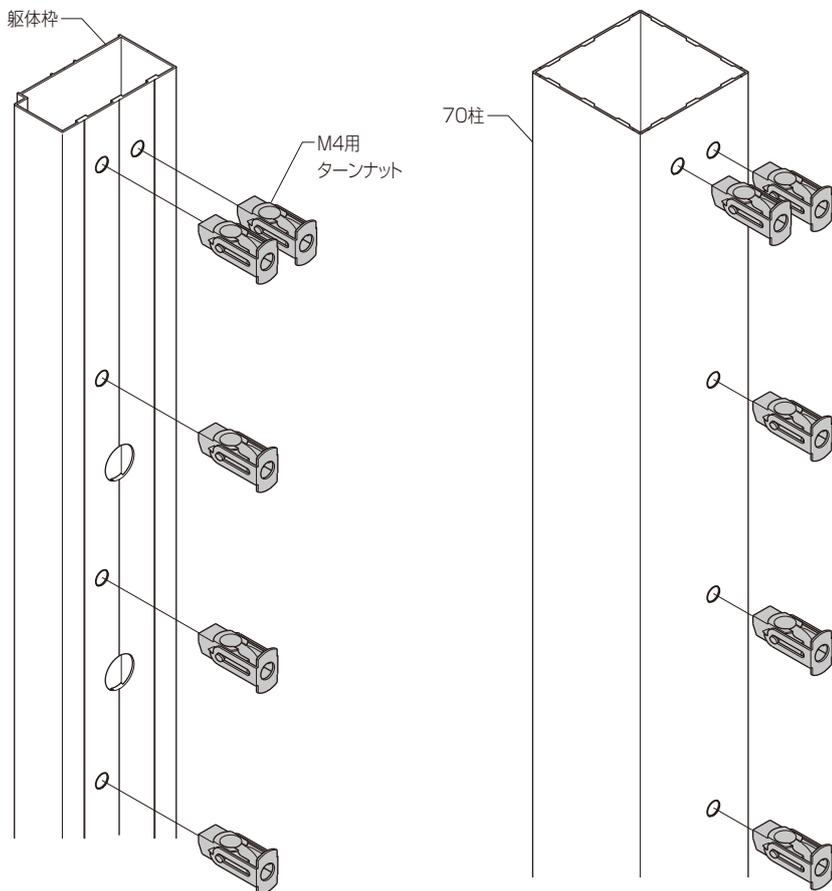


● 70柱

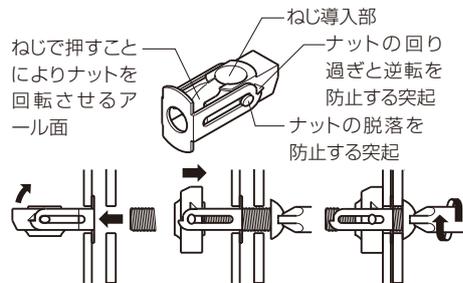
※オープンタイプ(扉なし)は主柱に、オープンタイプ(扉設置時)は扉用柱に、ハーフ囲いタイプは、囲い部用、外デッキ用、2本の柱に加工を施してください。



● ターンナットの取付け



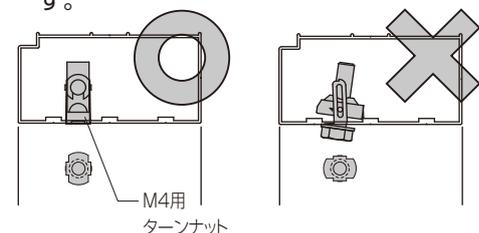
■ ターンナットの使用方法



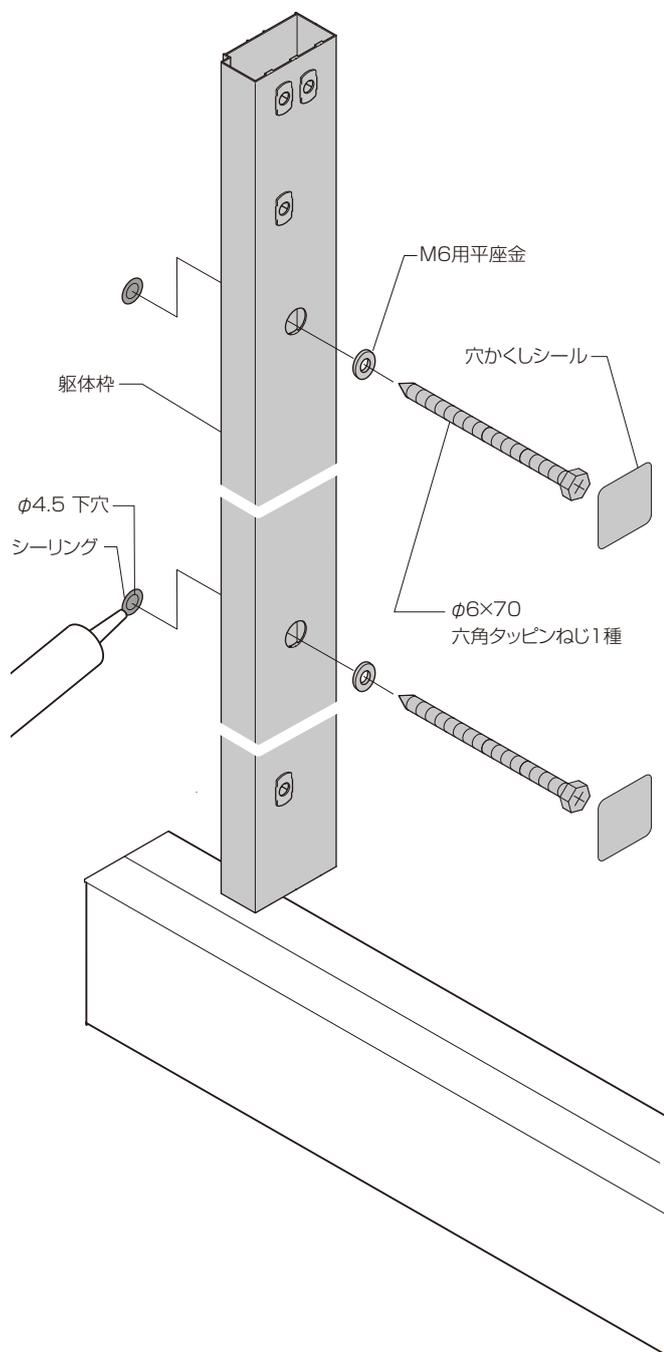
● ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締付けてください。

🔑 ポイント

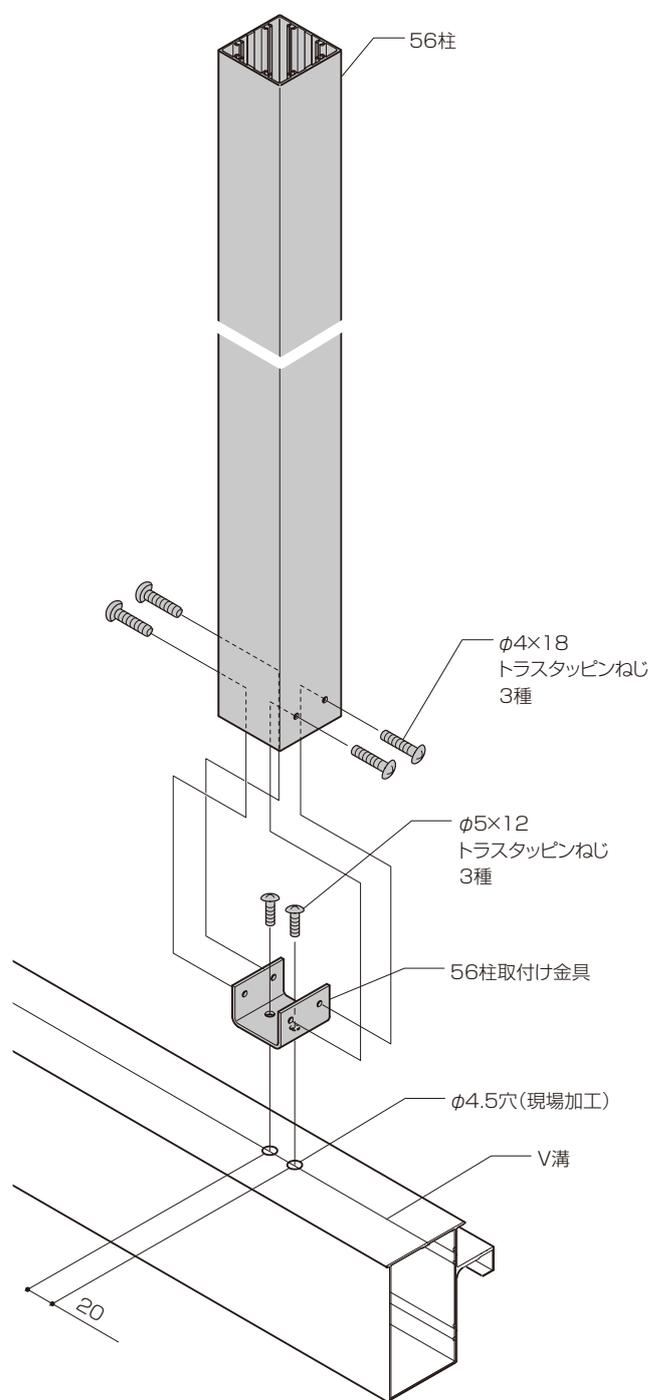
● ターンナットは縦向きに挿入してください。横に使用すると、右図のようにナット部と形材が干渉し、ボルトが斜めに固定されます。



3 躯体枠の取付け (※オープンタイプのみ)



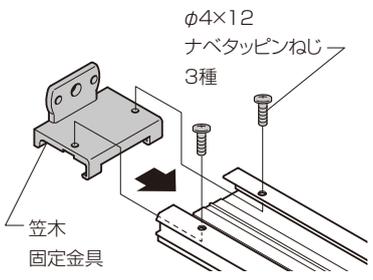
4 56柱の取付け (※オープンタイプ(扉なし)のみ)



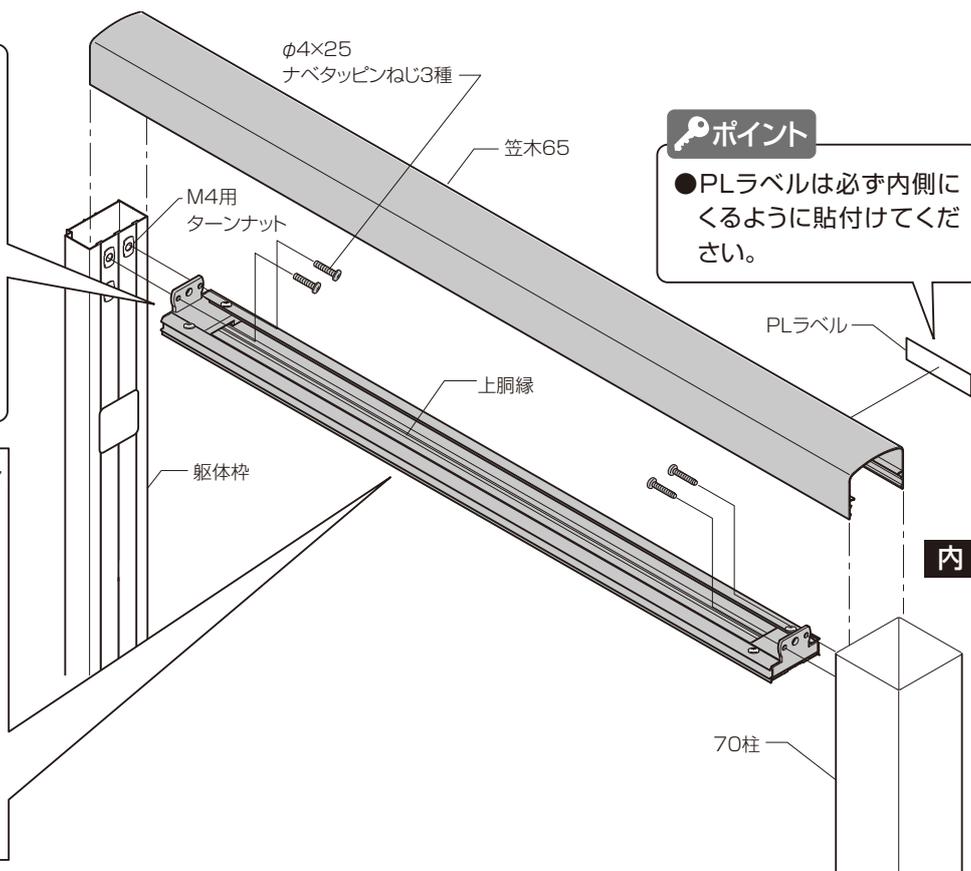
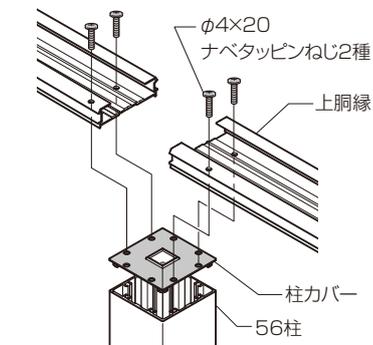
5 上胴縁・笠木65の取付け

ポイント

●先に笠木固定金具を上胴縁に取付けてください。



●オープンタイプ(扉なし)の場合



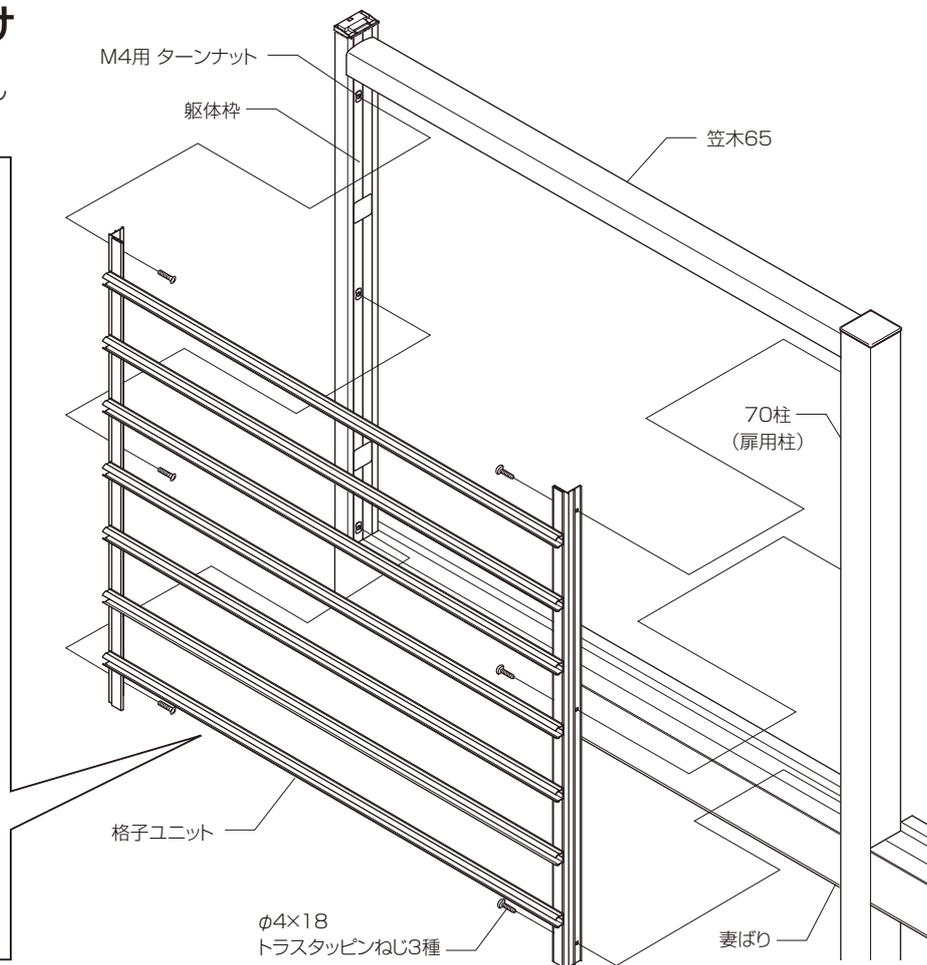
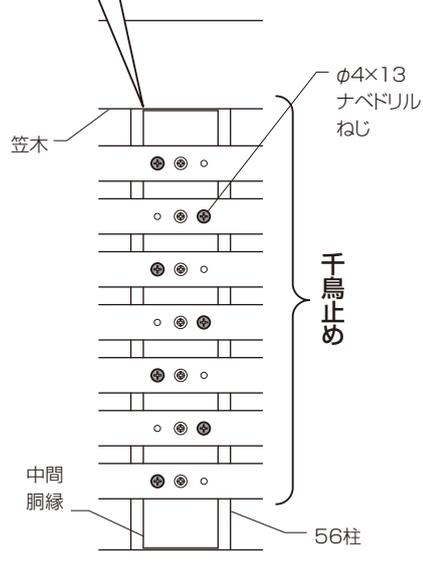
6 格子ユニットの取付け

※図はオープンタイプ(扉設置時)を示します。他も同様に取付けてください。

●オープンタイプ(扉なし)の場合

ポイント

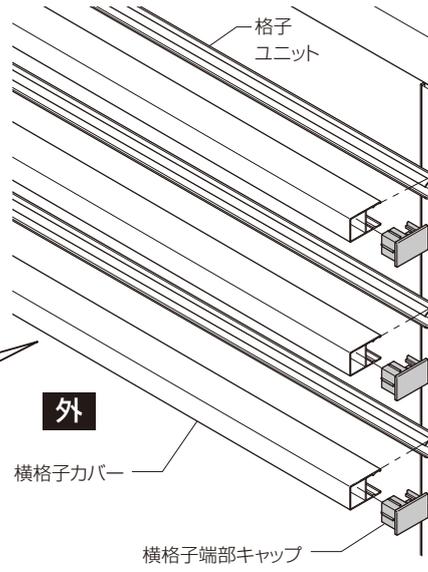
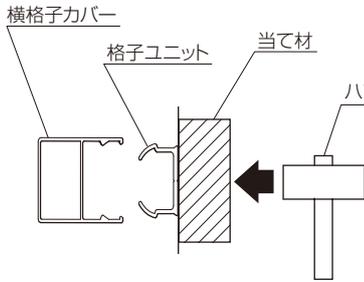
●格子ユニットを上胴縁に当てて、千鳥止めで取付けてください。



7 横格子カバーの取付け

ポイント

- 横格子カバーのはめ込みは、きつめの設定となっています。入りにくい場合は、当て材を用いてたたいてはめ込んでください。



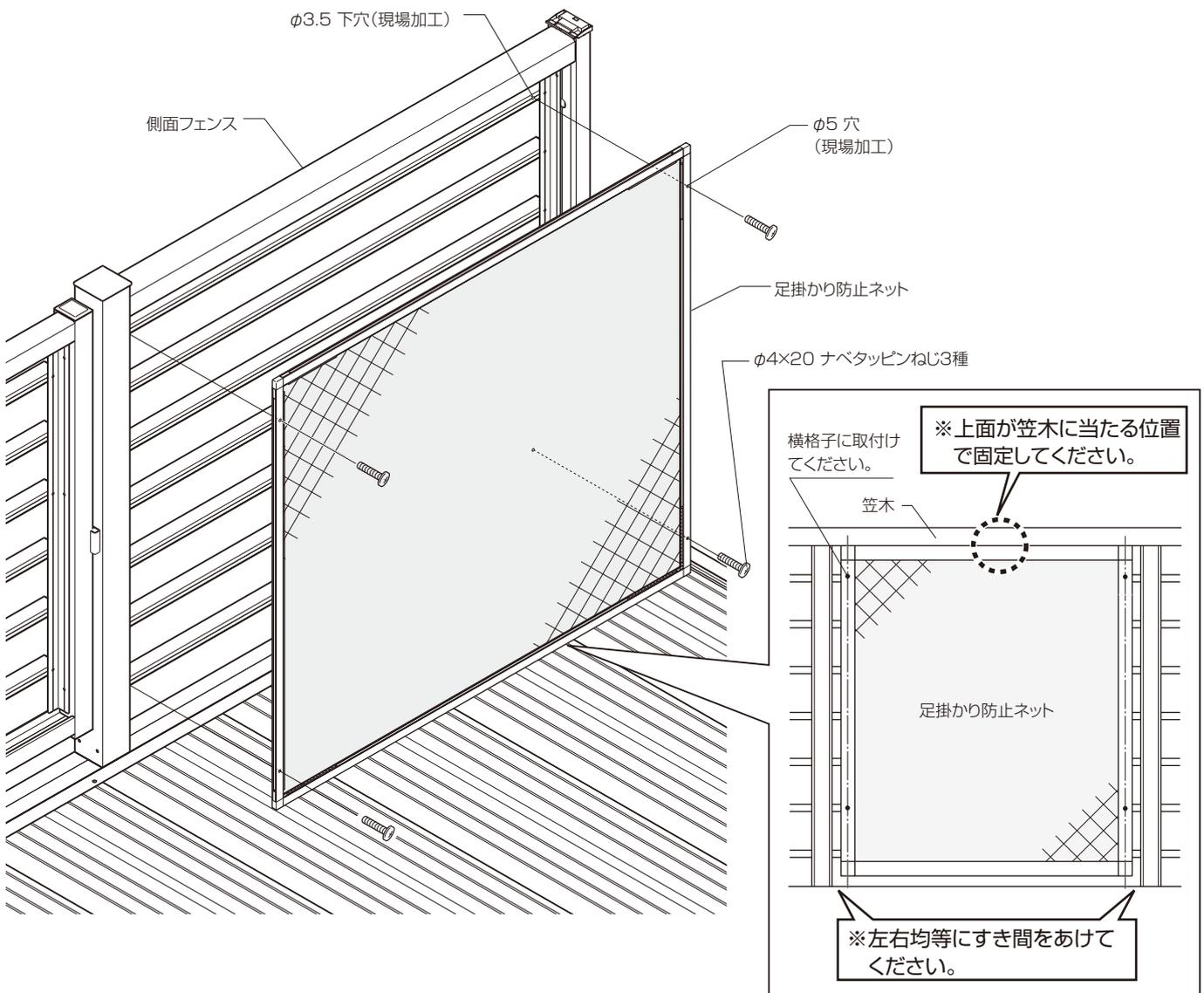
内

ポイント

- 先に横格子端部キャップを横格子カバーに取付けてください。

足掛かり防止ネットの取付け

※図はオープンタイプ(扉設置時)を示します。他も同様に取付けてください。



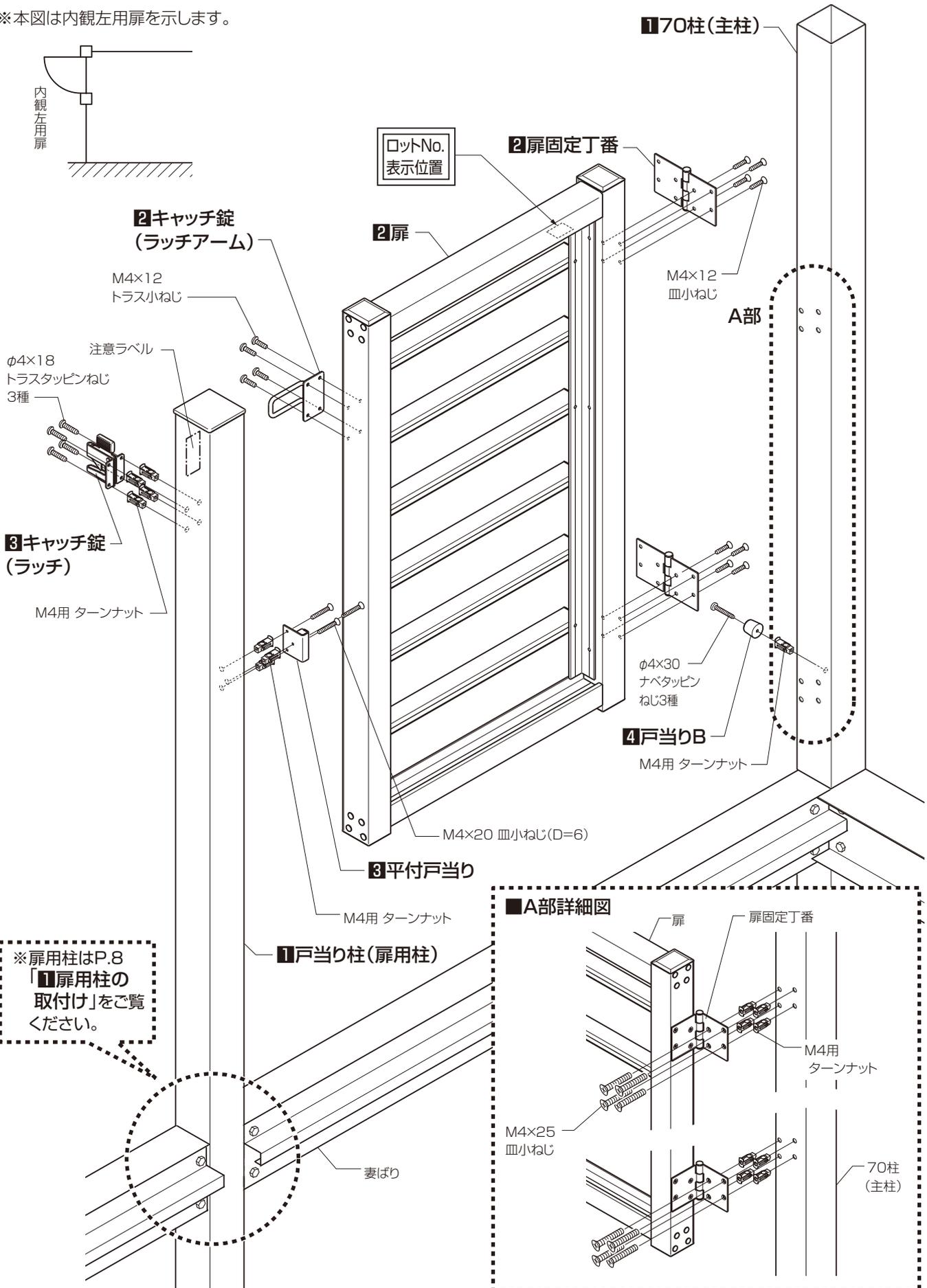
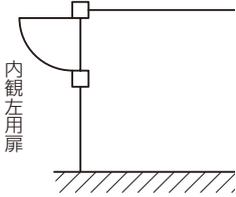
構造説明図(扉)

側面フェンス

扉

●オープンタイプ

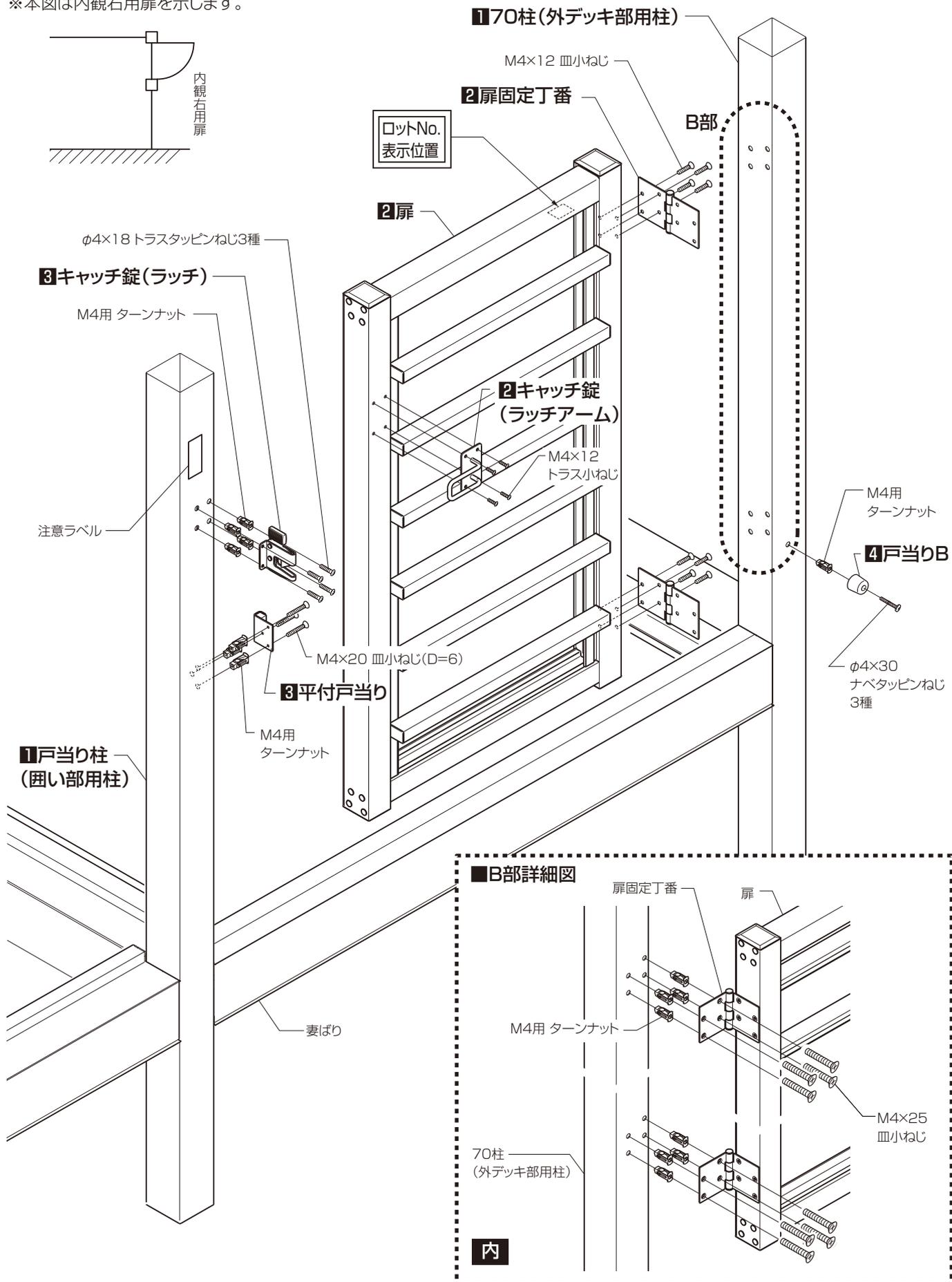
※本図は内観左用扉を示します。



※扉用柱はP.8 「扉用柱の取付け」をご覧ください。

●ハーフ囲いタイプ

※本図は内観右用扉を示します。

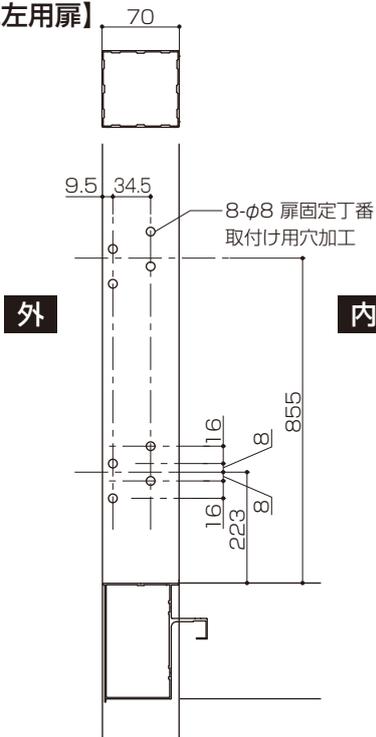


取付け順序(扉)

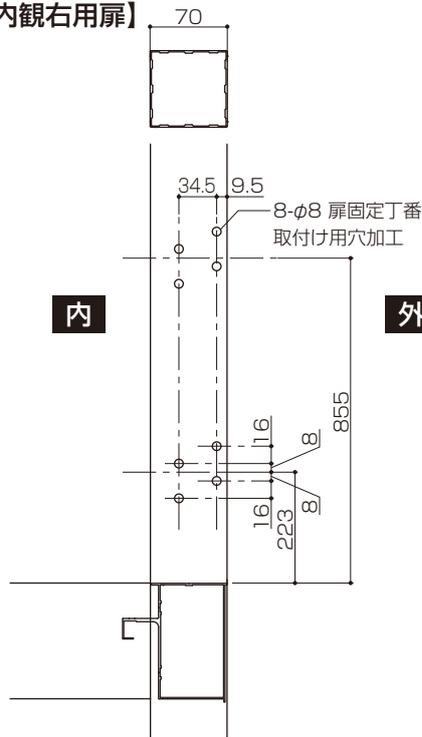
1 70柱・戸当り柱の加工

●70柱

【内観左用扉】

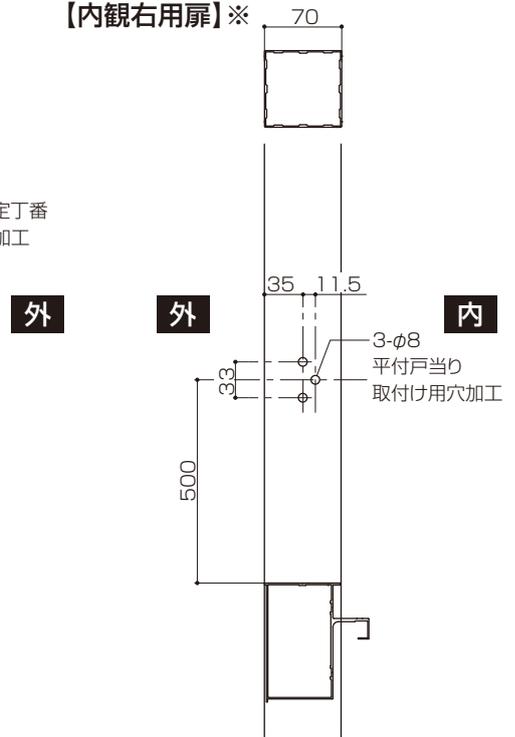


【内観右用扉】



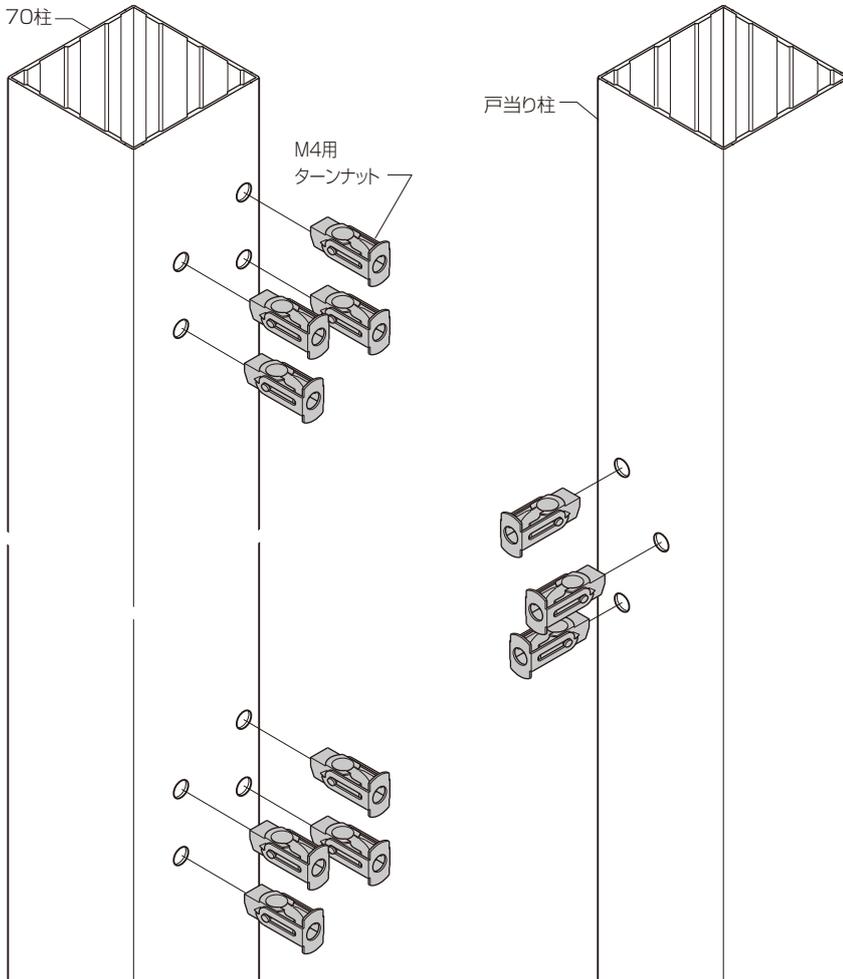
●戸当り柱

【内観右用扉】※



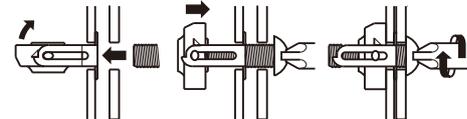
※内観左用扉の加工は上図と左右対称になります。

●ターンナットの取付け



■ターンナットの使用方法

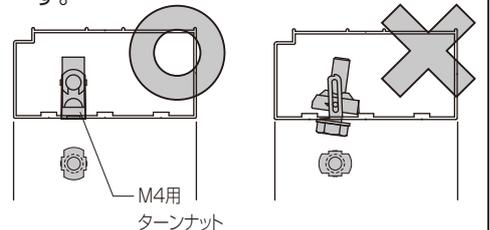
ねじで押すことによりナットを回転させるアール面
 ねじ導入部
 ナットの回り過ぎと逆転を防止する突起
 ナットの脱落を防止する突起



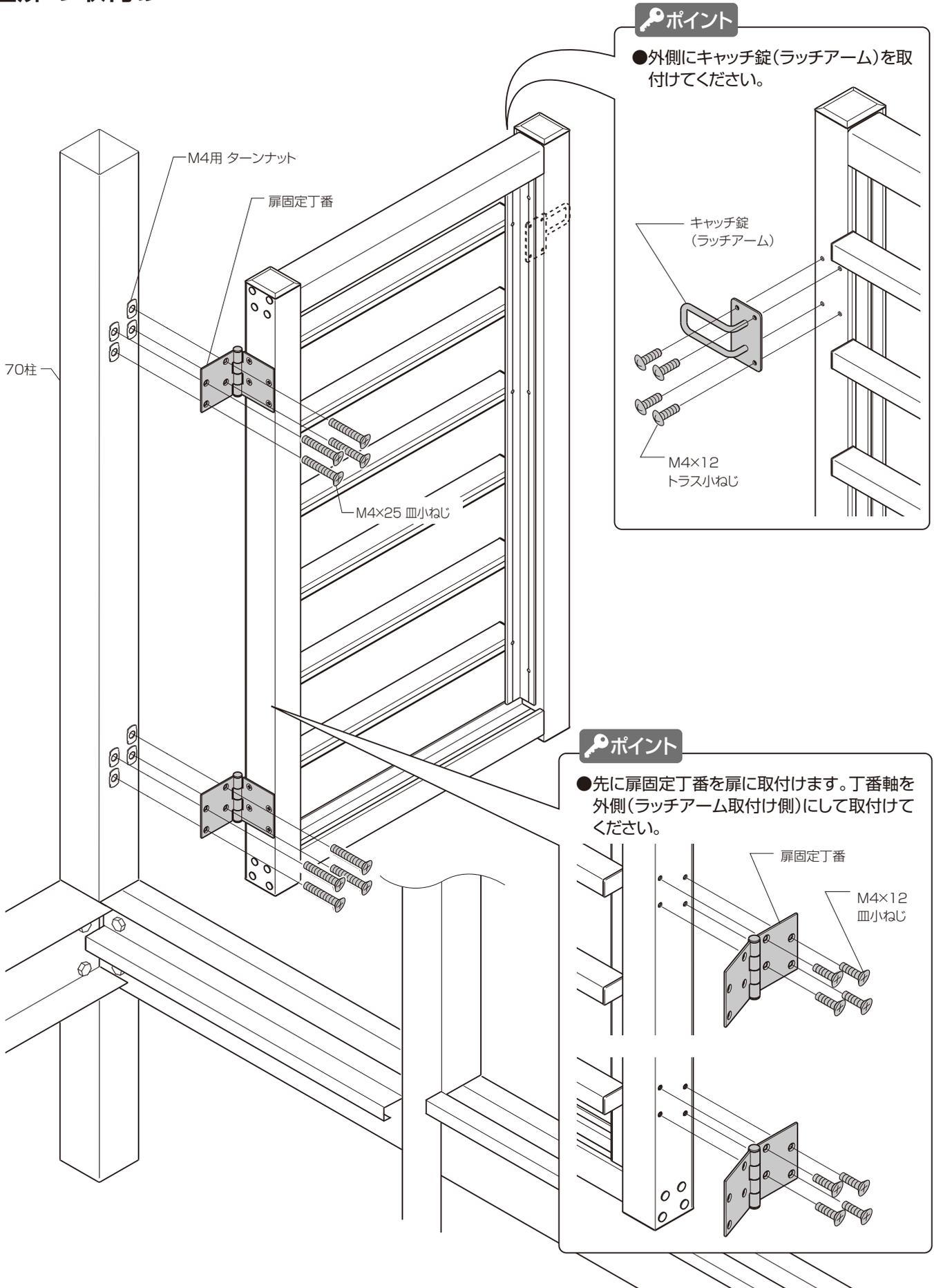
●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押込みながら締付けてください。

🔑ポイント

●ターンナットは縦向きに挿入してください。横に使用すると、右図のようにナット部と形材が干渉し、ボルトが斜めに固定されます。

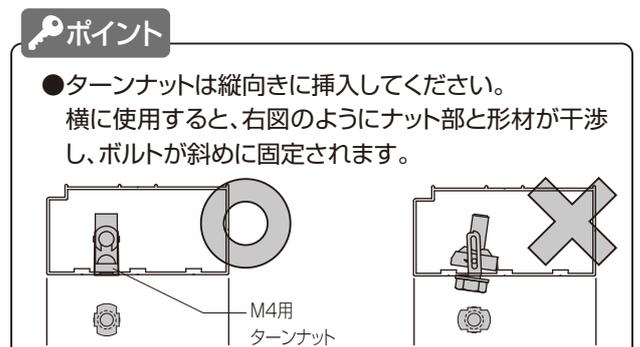
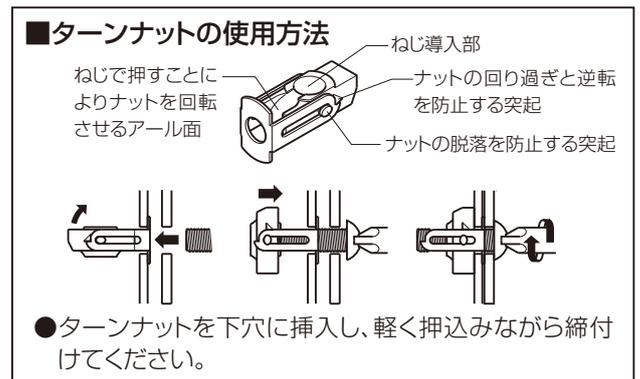
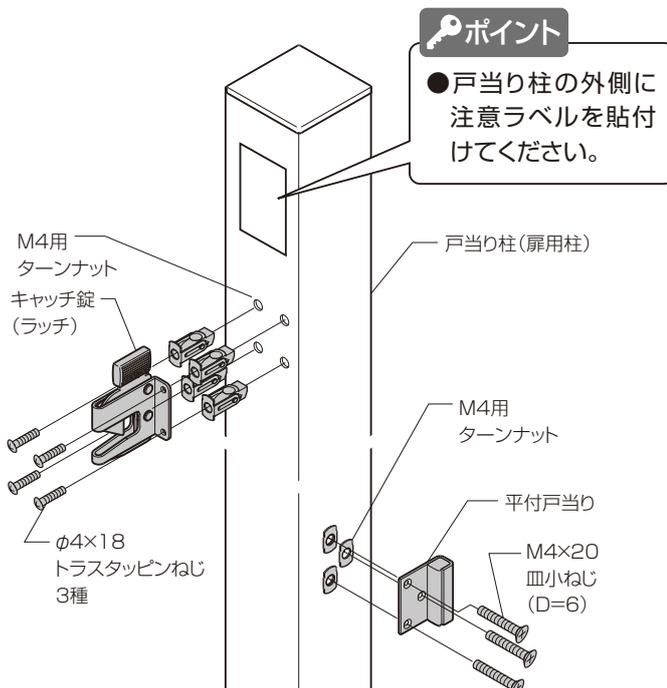
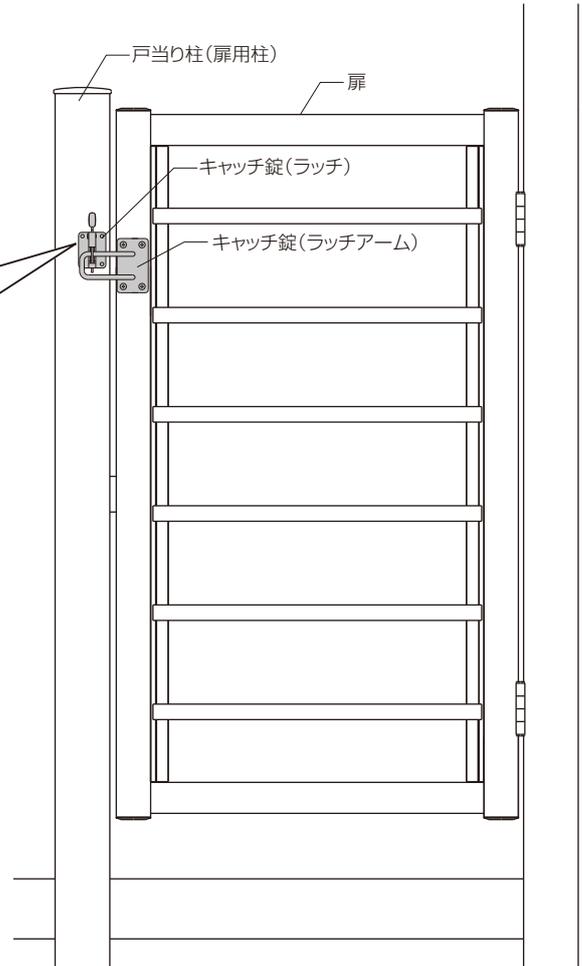
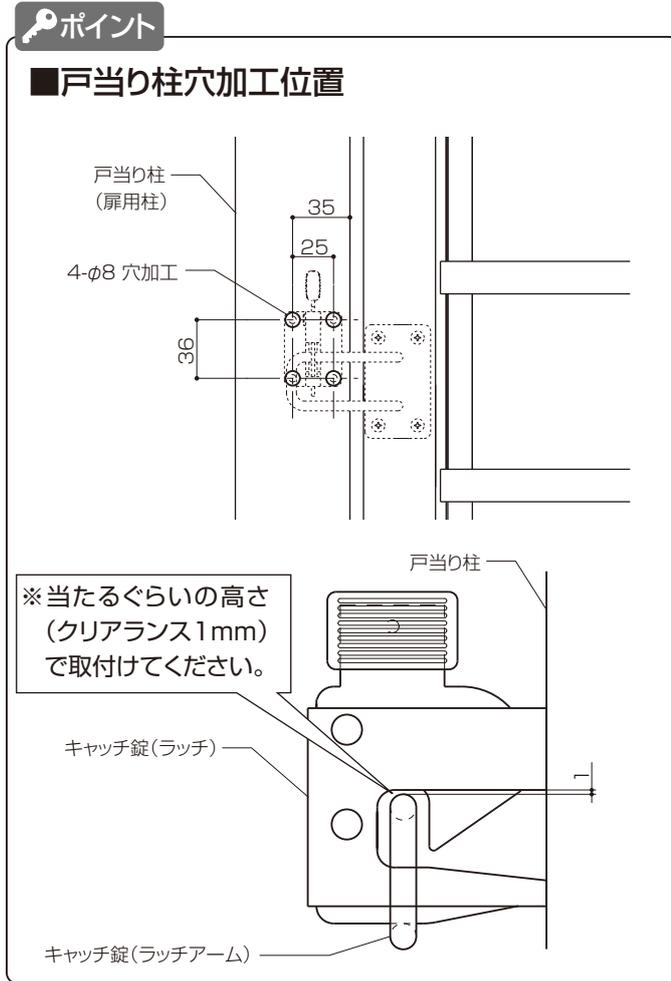


2扉の取付け

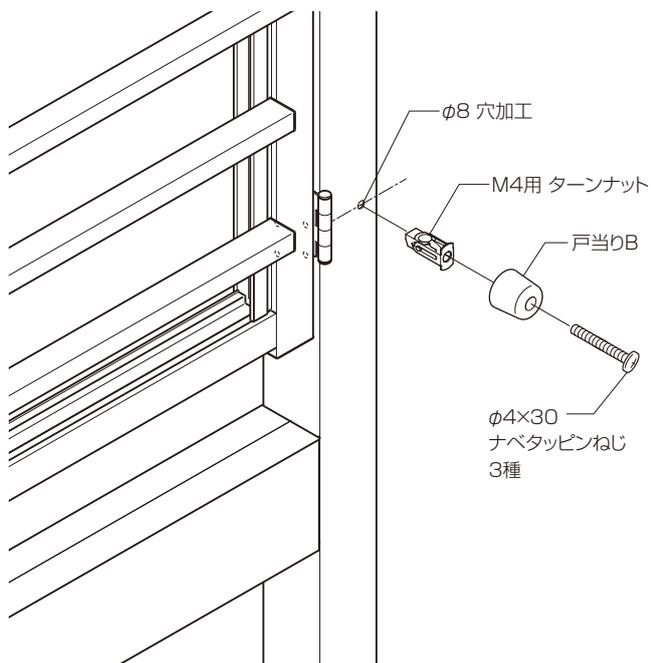


3 キャッチ錠(ラッチ)、平付戸当りの取付け

※図はオープンタイプを示します。ハーフ囲いも同様に、戸当り柱(囲い部用柱)に加工して取付けてください。



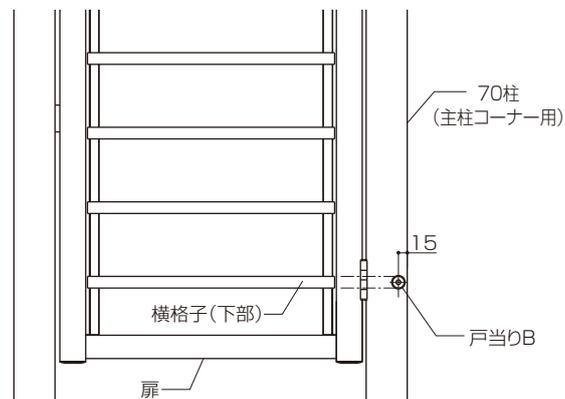
4 戸当りBの取付け



ポイント

■戸当りBの取付け位置

※扉の下部横格子と柱が接触する位置に戸当りBを取付けてください。



■足掛かり防止ネットの取付け

